

整備案の絞り込みについて

1 前回の委員会で示された方向性

「現在の位置」、「株式会社ダイイチ跡地」、「カナート西脇（イズミヤ西脇店）跡地」の3箇所を中心に候補地として検討を進める。（中間答申）

2 前回の委員会で示した整備案

- ・ 整備案 1 「現在の位置」での庁舎の建替え
- ・ " 2 " での庁舎及び市民会館の建替え
- ・ " 3 「株式会社ダイイチ跡地」での庁舎の建替え
- ・ " 4 " での庁舎及び市民会館の建替え
- ・ " 5 「カナート西脇（イズミヤ西脇店）跡地」（空店舗）を活用した庁舎整備
- ・ " 6 " を活用した庁舎及び市民会館の整備
- ・ " 7 「カナート西脇（イズミヤ西脇店）跡地」での庁舎の建替え
- ・ " 8 " での庁舎及び市民会館の建替え

3 現在の検討状況

(1) 市民会館の整備方針について

老朽化が進む現施設（昭41築、延床面積 2,900 m²）を耐震補強及び大規模改修する場合の概算費用が 9.6 億円に対し、庁舎との複合化によりホール関係 1,765 m²を整備する場合の概算費用が 10.6 億円であることから、庁舎との複合化による建替えで、使いやすい適正規模の施設整備を行うことが望ましいと判断（別添「西脇市市民会館の現状と在り方について（案）」参照）

(2) 候補地の取得可能性について

ア 株式会社ダイイチ跡地

開発業者が所有しており、取得交渉が可能

イ カナート西脇（イズミヤ西脇店）跡地

大手企業が所有しており、建物にも相当の資産価値があるため、建物価格を含めた取得は財政（費用）的に困難と判断

4 整備案の検討について

上記3の理由から、現在の位置か株式会社ダイイチ跡地で、庁舎及び市民会館の複合施設を建設する整備案（整備案2、4）で検討を進める。

整備の考え方

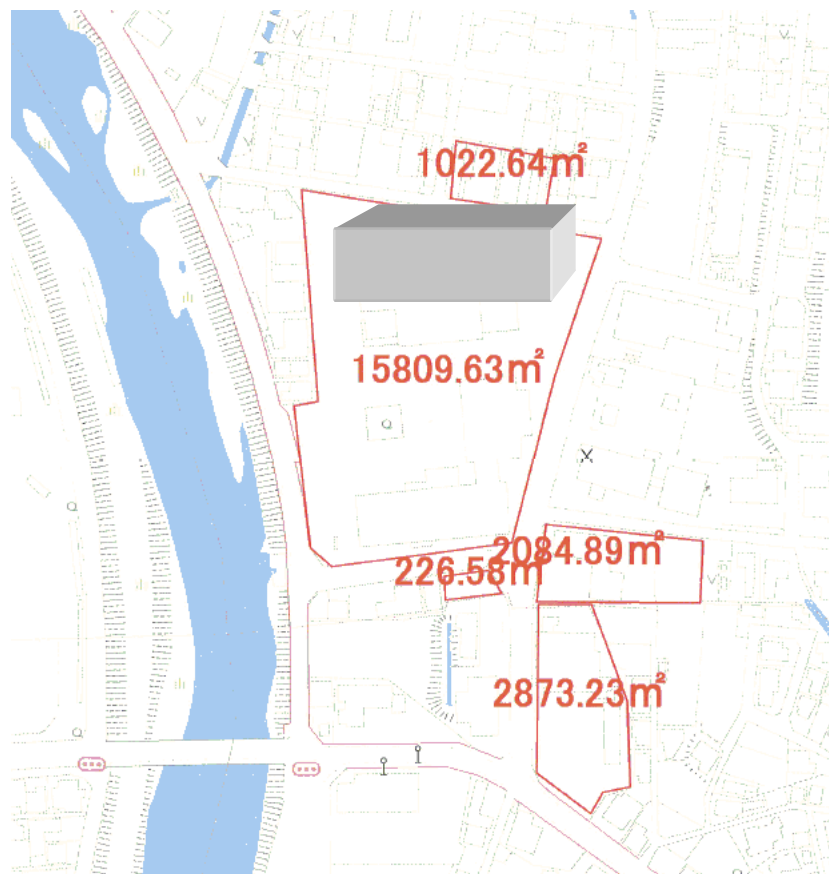
1 共通

- (1) 市民会館及び健康づくりセンターを含めた建替え（複合施設化）で、公共施設全体の老朽化、耐震化対策及び公共施設全体の規模の適正化を図る。
- (2) 極力仮設庁舎を設けず、工事費や行政サービスの低下を最小限に抑える。
- (3) 想定される浸水高以上まで地盤のかさ上げを行う。

2 現在の位置

- (1) 現市民会館及び健康づくりセンターを含む北位置で庁舎及び市民会館を建替えた後に、現庁舎を取り壊して駐車場等の外構整備を行う。
- (2) 建築計画で、現庁舎の一部（議会棟等）を取壊す場合は、他の既存施設等への部門の移転で対応する。
- (3) 市民会館及び健康づくりセンターは先行して取り壊すため、最長3年間使用停止となる。

(参考図)



3 株式会社ダイイチ跡地

(1) 新庁舎建築後に移転

新庁舎完成まで現庁舎及び市民会館を利用

※ 現庁舎・市民会館跡地活用という新たな課題が発生。

(2) 健康づくりセンターを移転

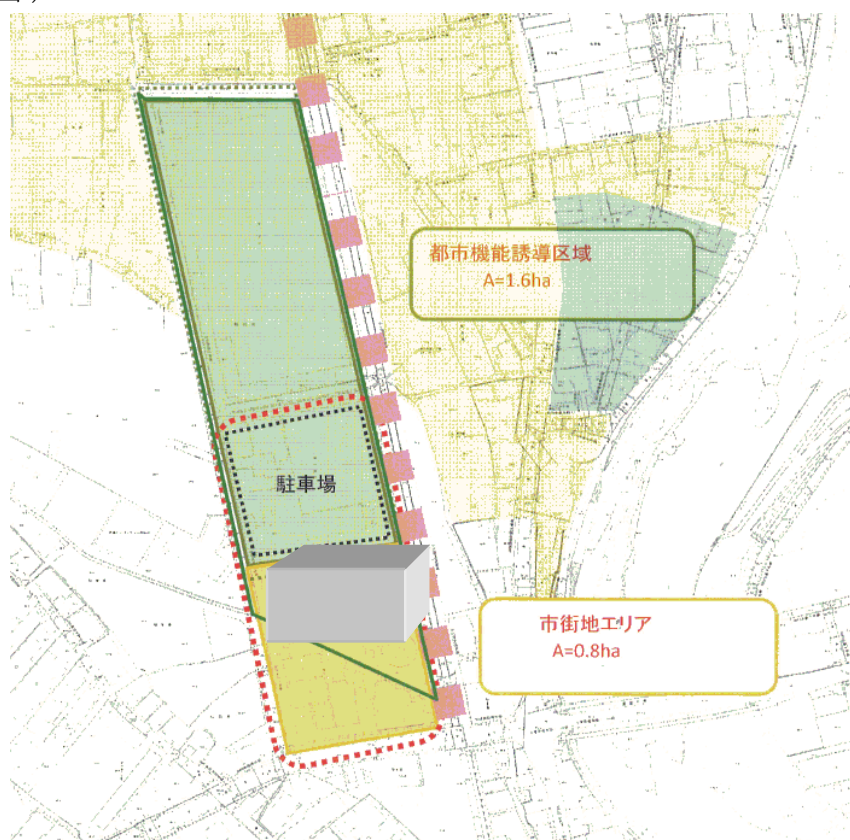
医療や福祉関係部門との市民の利便性（事務の一連性）から新庁舎に機能移転を図る。

※ 現施設の利活用については敷地全体で検討

(3) 防災公園を整備

広い敷地を活用して防災公園（避難場所）を整備する。

（参考図）



4 候補地の評価

資料4「候補地の評価」のとおり

【追加資料】

(参考図)

- ・大型商業施設跡地

